



2010年5月17日(月) 開催

テーマ:「ユーロの構造的問題」

報告者:花田 吉隆(主任研究員)

#### 概要

- (1) 上記テーマを第一章、ギリシャ危機の現状、第二章、成長と域内格差、第三章、収斂のメカニズム、第四章、競争力と域内格差の各点に絞り分析。
- (2) ユーロ圏はそれなりにユーロ平均値に向け収斂して成長。しかし競争力で見れば、格差はむしろ拡大。しかし如何なる通貨統合でも格差は発生。加盟国は、賃金上昇を抑え、生産性を上げるため必死に努力するしか競争力を上げる方法はない。
- (3) 今回のEUによる7500億ユーロ供与決定は、時間稼ぎの意味合い。その間にギリシャがどれだけ財政赤字削減と構造改革推進に実を上げられるか。それに失敗すれば、3年後に再び問題が再燃。

以上